

ご利用者様、ご家族様、ケアマネージャー様 各位

疥癬（かいせん）の発生についてのお知らせ

日頃より当施設をご利用いただき誠にありがとうございます。

このたび、当施設をご利用いただいている方が通常疥癬と診断されました。

疥癬は、「ヒゼンダニ」が原因でかゆみや皮疹（ブツブツ）を起こす感染症で、肌と肌が直接接触することにより感染します。

当施設では以下の点に留意しながらご入居者様の健康管理を行っていく予定です。

ご不明な点やご心配なこと等ございましたら、お問い合わせください。

- みなさまの健康観察を行います
特にかゆみや皮疹がないか、皮膚状態を観察します。
- 症状がある場合は、すぐに医療機関を受診します
かゆみや皮疹など疥癬を疑う症状がある場合は、医療機関の受診を進めていきます。
※ ご利用中ではない方（ご利用前後）で同症状のある場合には医療機関（皮膚科）の受診をお願いします。受診困難な場合はご相談ください。
- 施設内で感染拡大防止対策を実施します
感染が広がらないよう施設内の対策を進めていきます。必要に応じ保健所に相談を行います。
- 疥癬と診断された場合、ご利用を制限させていただく場合があります
ご利用者様が疥癬や疥癬疑いと診断された場合、診断の状況によっては、ご利用の制限をさせていただく場合がありますので、予めご承知願います。

ご理解の程、宜しくお願い申し上げます。

疥癬とは

「疥癬」はダニの一種である「ヒゼンダニ」がヒトの皮膚に寄生しておこる皮膚の病気で、腹部、胸部、大腿内側などに激しいかゆみを伴う感染症です。通常疥癬と角化型疥癬の2つのタイプがあり、直接的に肌から肌、また、衣類やリネン類を介して間接的にヒトからヒトへ感染します。現在では適切な治療、対応を行うことで他者への感染を防ぐことができ、治癒します。

令和3年9月12日

ショートステイひまわりの丘
施設長 梶原栄治